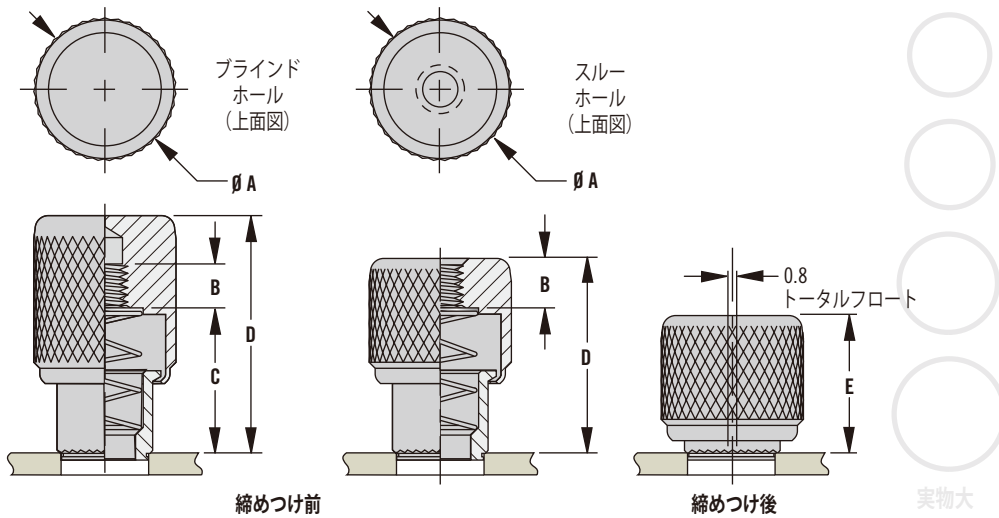
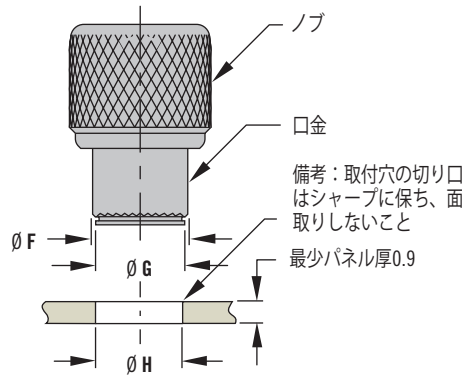
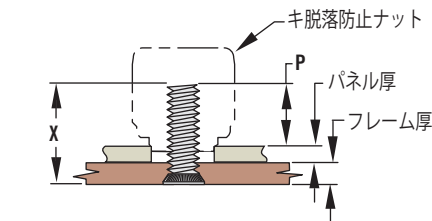


N7 脱落防止ナット

スルーホール&ブラインドスタイル



低炭素鋼、アニール処理加工済みステンレス鋼やアルミニウムなど、硬度がRB85以下の材質にご使用ください。



補足的な取付ガイドラインについては627ページをご参照ください。

備考：パネル端面から穴中心線までの推奨最小距離は $1.5 \times \phi H$

ねじ径	P 最小	P 最大
M3	7.1	9.5
M4	10	12.1
M5	10.2	12.2
M6	12.4	16.7
4-40	7.3	9.4
6-32	9.9	13.1
8-32	10.1	13.3
10-32	10.3	13.5
1/4-20	13	16.5

ねじ径	ノブスタイル 最小	品番		ϕA	B (ねじ長)	C	D	E	ϕF	ϕG	ϕH
		メートル 無処理	インチ 無処理								
M3 または 4-40	スルーホール	N7-02-10	N7-52-10	10.6	3.6	~	12.8	9.3	6.4	5.5	5.6 ± 0.04
	ブラインドホール	N7-02-11	N7-52-11		4	9.2	16.8	13.3			
6-32 UNC	スルーホール	~	N7-62-10	11.4	4.7	~	17.7	12.5	7.1	6.3	$6.4^{+0.03}_{-0.05}$
	ブラインドホール	~	N7-62-11		5.4	13	23	17.9			
M4 または 8-32	スルーホール	N7-22-10	N7-72-10	13	4.5	~	17.7	12.5	8.7	7.9	$8^{+0}_{-0.08}$
	ブラインドホール	N7-22-11	N7-72-11		5.4	13.2	23	17.9			
M5 または 10-32	スルーホール	N7-32-10	N7-82-10	13	4.5	~	17.7	12.5	9	7.9	$8^{+0}_{-0.08}$
	ブラインドホール	N7-32-11	N7-82-11		5.4	~	23	17.9			
M6 または 1/4-20	スルーホール	N7-42-10	N7-92-10	14.6	6.4	~	22.8	16	10	9.4	$9.5^{+0.1}_{-0}$
	ブラインドホール	N7-42-11	N7-92-11		7	16.4	29.5	23			

- ばね式イジェクト機構で、ねじの締め忘れを防止
- 手締め向け設計
- おねじスタッドに取付
- パネル交換作業をスピードアップ

材質・仕上げ

ノブ：アルミニウム、無処理
口金：焼入れ炭素鋼、亜鉛めっき、クロメート処理&シーラー処理
ばね：302ステンレス鋼、不動態化処理

取付方法

1. パネル穴を右図のように準備してください
2. パネルの下側に頑丈な受け台を設置してください
3. 口金上にあるローレットの上のみが見える状態まで押し込んでください

ブラインドホールアプリケーション用おねじスタッドの選定方法

フレーム厚+パネル厚

+P最小=X最小

フレーム厚+パネル厚

+P最大=X最大

おねじスタッド長(L):

$X_{\text{最小}} < L < X_{\text{最大}}$

"L"の値がX最大以上の場合、スルーホールをご使用ください

溶接スタッドを使用する場合は、計算式にフレーム厚を含まないでください。(左表と図を参照)

*上述寸法はブラインドホール脱落防止ナット用です

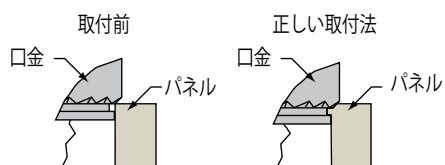
SOUTHCO®セルフクリンチ製品

取付ガイドライン

以下のSOUTHCO®製品はセルフクリンチ式を採用しており、キャプティブファスナとしてパネルに簡単に取付けることができます。

- キャプティブスクリュー
- クォーターターンファスナ用リセプタクル
- ファストリードスクリュー用リセプタクル

セルフクリンチ式のキャプティブファスナを正しく準備した取付用の下穴に圧入すると、パネル材がファスナの溝に低温流動し、ファスナをパネルに保持します。



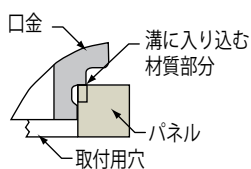
正しいプレスイン (圧入) 取付のために:

材質:

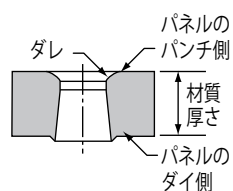
パネル材質の硬さはSOUTHCO®推奨値を超えないものを選びます。パネルが硬すぎるとファスナを正常に取付けることができません。

取付用下穴:

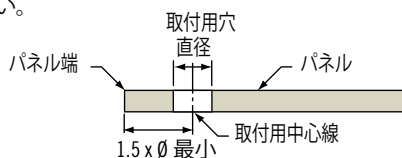
取付用穴の加工は、ドリル、パンチまたは鋳造された治具で行ってください。



- 穴端: 取付穴の切り口上面はシャープに保ち、破損が無いことを確認してください。面取り・バリ取りをしないでください。
- パンチ穴: クリアランスの少ないパンチとダイを使用して、ダレと破断角度を最小にしてください。
- 穴径: ファスナを取付ける側のパネル表面の穴径を測定してください。直径は各SOUTHCO®製品に指定された仕様範囲内にしてください。



- 穴が大きすぎる場合は、ファスナの溝に材質が十分流れ込まず、ファスナが適切に保持されない場合があります。
- 穴が小さすぎる場合は、ファスナが嵌合せず、取付が困難かつ不完全になる場合があります。
- パネル端から穴までの距離: 特に指定のない限り、推奨最小距離は取付用穴直径の1.5倍です。
- 穴端に近すぎる距離で取付けると材料が逆方向に流れ、パネル端の変形を招きます。穴端近くに取付ける場合は、パネル端に抑えを添えてください。



- ばね式プランジャ
- キャプティブナット
- ねじ式インサート

パネル厚:

取付穴位置のパネルの厚さは、サウスコが指定する最小推奨値またはそれ以上にしてください。

パネル材が薄すぎると、パネルの変形やファスナの破損が起こる可能性があります。

素早く簡単な取付のために:

取付方法:

適切なバックアップ治具を用い、製品ごとの推奨圧力にて圧入してください。

- 平行作動のプレスを使用してください。
- ファスナの頭部より大きい直径のパンチを使用してください。

取付圧力: 正しく取付けるには、適切な力を均等に加えてください。取付時の圧力は、パネルへのファスナ押込距離に影響を受けません。

- サウスコはハンマーの使用を推奨しません。ハンマーによる衝撃は、不均等な力が加わるためパネル材をファスナの溝に完全に流動させることができません。
- 取付圧力は、用途・取付材質により異なります。
- 止めとなるツバ(カラー)がない部品は、ローレットの端がちょうど見えなくなるまで押入ってください。

取付のタイミング:

パネルへのめっき処理または仕上げ完了後の取付を推奨します。

穴径は、仕上げまたはめっき処理前に仕様に合わせてください。

- 部品を過剰に押し込むと、パネル材が分離し保持力を減少させる可能性があります。

